

LINEUP

Fプロテクト BOスルーサー
＜コンディショナー＞



800mL



100mL



250mL
専用スポイト

Fプロテクト MOシャンプー
＜シャンプー＞



900mL



100mL

Fプロテクト AOトリートメント
＜ヘアトリートメント＞



900g



100g

PROTECT

BLEACH
METAL
ALKALI

OFF



LINE



Instagram



Official site

株式会社フィヨールコスメティクス 〒111-0055 東京都台東区三筋2-23-6 TEL.03-5821-0216
大阪営業所 TEL.06-6243-1265 名古屋営業所 TEL.052-857-0033 札幌営業所 TEL.011-208-3356

福岡営業所 TEL.092-432-4323

禁複写・掲載
502508basn



ブリーチワークが変わる



髪の絡みによる弊害



ブリーチワークにおいて最大のストレスの原因である、

「髪の絡み」を解消。

ブリーチ後の水洗時に起こる引っかかりを防ぎ、

作業効率が大幅に向上。

サロンワークの生産性とクオリティを高めます。

独自開発された処方で「髪の絡み」を解消する
Fプロテクト BOスルーサー

BLEACH OFF



専用スポイト

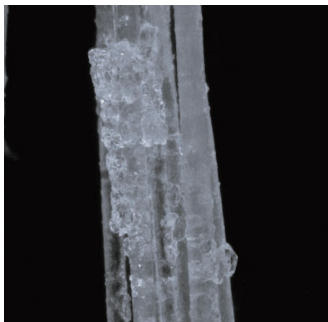
Check 1
専用スポイトで
10倍希釈

Check 2
MOシャンプー前に
洗い流さず
規定量を全量塗布

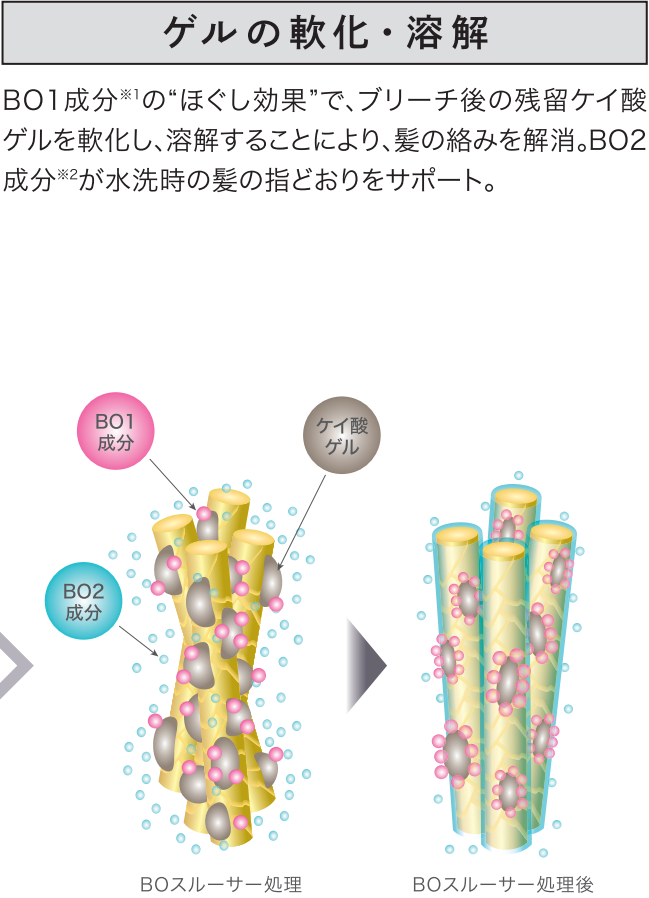
Check 3
MOシャンプーと
相性◎
併用がおすすめ



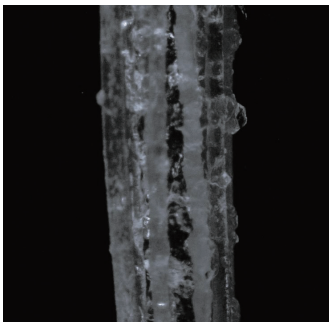
毛髪の顕微鏡画像
〈マイクロスコープにて観察〉



ブリーチ水洗後 (ケイ酸ゲルが吸着)



毛髪の顕微鏡画像
〈マイクロスコープにて観察〉



BOスルーサー処理後 (ケイ酸ゲルが軟化・溶解)

BOスルーサーの特長成分 (ヘアコンディショニング成分)

- BO1成分^{※1}
- 吸湿性が高く、効果的に水を引き寄せる性質を持つジェミニ型の低分子カチオン
※ジェミニ (親水基2つ、疎水基を2つ「双子のような構造」)
 - ケイ酸ゲルの構造中に満遍なく浸透後、多くの水を取り込み水和することでケイ酸ゲルを軟化・溶解
- BO2成分^{※2}
- ダメージで絡みややすい髪をやさしく包み込み、水洗時の摩擦・引っかかりを軽減
- ※1 ヒドロキシプロピルビスヒドロキシエチルジモニウムクロリド
※2 ラウルトリモニウムプロミド、ポリクオタニウム-47、ステアアルトリモニウムプロミド

BOスルーサーの使用方法

1. 水または温水で10倍に希釈します。
希釈濃度は10倍を守ってください。
(BO1成分の“ほぐし効果”を引き出す最適な濃度です。)*
※当社検証
2. 髪全体をほぐすイメージで、根元から毛先に満遍なく塗布します。
※規定量を全量塗布してください。 ※洗い流さないでください。

チェンジリンスはNG

POINT

しっかり水分を含ませることで、ケイ酸ゲルを効率よく軟化・溶解し、指どおりを改善します。

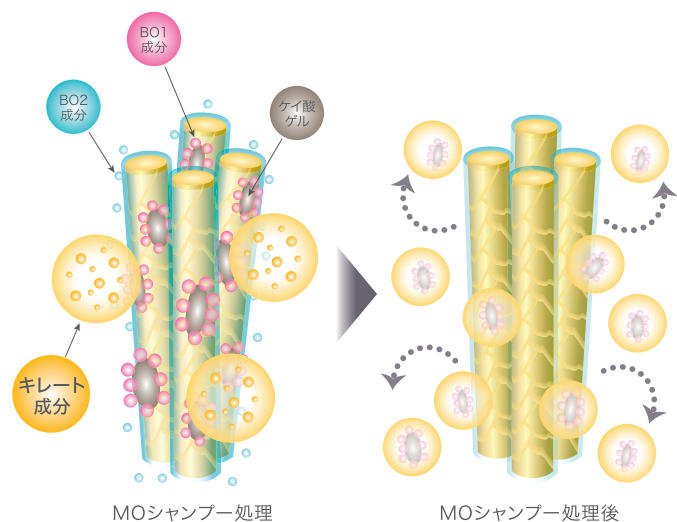


髪のスムーズな指どおりが持続する
Fプロテクト MOシャンプー

METAL OFF

キレート・再吸着抑制

キレート成分が軟化・溶解したケイ酸ゲルの再吸着を抑制し、水洗時のスムーズな指どおりが持続。髪の絡みによる負荷を軽減し、ダメージを抑制。



MOシャンプーの特長成分

■ キレート成分

FIBER DTOX ※3

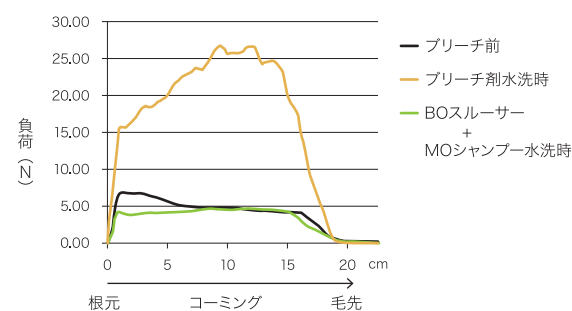
複合キレート成分で銅のキレート効果に優れ、オンカラー時の発色ブレ、ムラ染まりのリスクを軽減

EDTA-2Na、エチドロン酸

水道水中のカルシウム、マグネシウムに対するキレート効果で、ケイ酸ゲルの凝集・再吸着を抑制

※3 ブラジル ASSESSA社が開発したキレート成分
キュウリ果実エキス、レモン果実エキス、リンゴ果実エキス、アルギニン、EDTA-2Na、エチドロン酸

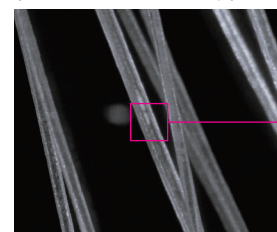
水洗時に毛髪にかかる負荷の比較 (当社製品比)



※コーミングテスター(テクノ・ハシモト製)使用

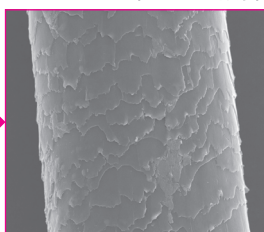
毛髪の顕微鏡画像

〈マイクロスコープにて観察〉



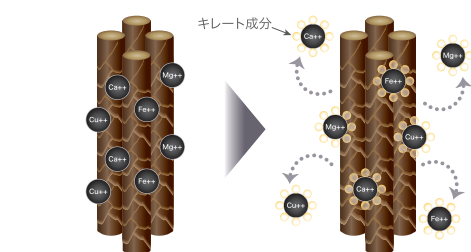
BOスルーサー+MOシャンプー使用

〈SEMにて観察〉



拡大

ブリーチ前のプレシャンプーとして
お使いいただくこともおすすめします。



ブリーチ処理中の発熱・発泡のリスクを軽減します。

写真・イラストはイメージです



経過ダメージを軽減する
Fプロテクト AOトリートメント

ALKALI OFF

アルカリキャンセル

経過ダメージの原因となる残留アルカリを、微粒子のアミノ酸パウダーで緩やかにバッファー。毛髪内の結合を安定化させることで、オンカラー時などの負荷によるダメージが軽減。

AOトリートメントの特長成分

■ アルカリキャンセル成分 ※4

- pHがアルカリに傾くと水に溶解する微粒子アミノ酸
- 徐々に溶け出すことによってアルカリを緩やかにバッファーするため、過取れんを起こしにくいのが特長

■ ヘマチン

毛髪のタンパク質(ケラチン)に結合し、髪の強度を補強

■ DGA ※5

プレックス効果により、毛髪内部の結合を安定化

■ セラミドミックス ※6

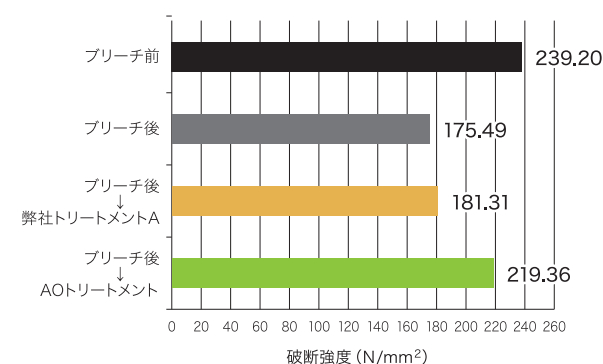
ダメージで失われたCMCを補給し、毛髪の水分保持力をケア

■ チアシードオイル、エルカラクトン ※7

保湿力のあるエキストラバージンオイルとエルカラクトンの皮膜効果により、髪のうるおいとツヤをキープ

※4 グルタミン酸 ※5 ジグルコンシル 没食子酸
※6 セラミドNG、セラミドNP、セラミドAG、セラミドAP、セラミドEOP
※7 サルピアヒスバニカ種子油、γ-オードコサラクトン

ウェット時の毛髪強度比較



F.PROTECT BLEACH CARE PROCESS



動画はこちら

